- (1) 0 < t < 1 のとき,不等式 $\dfrac{\log t}{2} < -\dfrac{1-t}{1+t}$ が成り立つことを示せ.
- (2) k を正の定数とする.a>0 とし,曲線 $C:y=e^{kx}$ 上の 2 点 $P(a,e^{ka})$, $Q(-a,e^{-ka})$ を考える.このとき P における C の接線と Q における C の接線の交点の x 座標は常に正であることを示せ.